



令和5年11月22日(水)
大泉町立西中学校図書委員会
第8号
1-1
トレスチアゴ・白鳥守織

11月も半ばを過ぎ、朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたね。段々と、朝起きるのも辛くなっていく季節です。皆さん、風邪などもひきやすい季節ですので、温かい食事と十分な睡眠でこの季節を乗り越えていきましょう。

秋といえば「スポーツの秋」「芸術の秋」「文化の秋」と同じくらい「読書の秋」が有名な言葉ですが、なぜ「読書の秋」という言葉が生まれたのでしょうか？

「読書の秋」という言葉は、中国の韓愈(かんゆ)という詩人が、自著「符読書城南詩」の中に記した詩に由来しているといわれ、この詩を明治の文豪夏目漱石が小説『三四郎』の中で引用したことで、秋は読書をするイメージが一気に日本中に広まり「読書の秋」という言葉が定着したという説が有力だそうです。

暑くて過ごしにくい夏に比べて活動しやすい秋は、やる気も起こりやすく、集中力を持続しやすいでしょう。また、秋は夜が長く一人静かに過ごす時間も増えます。そんな時間を利用して、自分のペースで読書をしてみてくださいね。(「三四郎」は図書室にも置いてあります)

文部科学省では、教育、科学技術・学術、文化、スポーツの各分野で活躍をしているの方々のおすすめの本とメッセージを紹介する読書キャンペーンが実施されています。

10月、12月、2月、4月と4回に分けて更新されるそうなので、気になった人はホームページを見てみてください。(QRコードを載せておきます)図書室にも資料を置いておきます。

子供の読書キャンペーン
～きみは読みたい1冊～



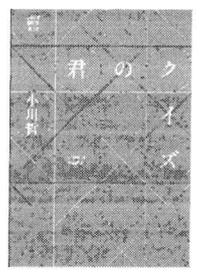
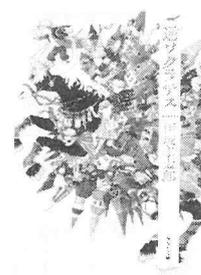
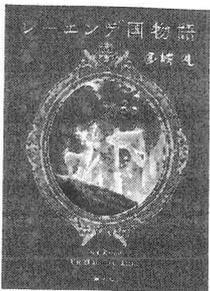
図書委員さんおすすめの本

ぼくのおすすめの本は
「ラストで君は「まさか!」と言う」
シリーズです。
1冊ど色んな話があり
とても面白いです。
1年1組 トレスチアゴ

私のおすすめの本は
「謎解きはディナーのあとで」です。
思ってもいなかった結末が
くりします。ぜひ読んでみて
ください。
1年1組 白鳥守織

新刊紹介

- レーエンデ国物語 1・2 ○むかしむかしあるところに、死体があってもめでたしめでたし。
- ウェルテルタウンでやすらかに ○さみしい夜にはペンを持て ○獣の夜
- 京都府警あやかし課の事件簿 8 ○化け物手本 ○八月の御所グラウンド
- 雨宮兄弟の骨董事件簿(アンティーク・ファイル) ○逆ソクラテス ○教室に並んだ背表紙
- いかななものか ○老舗酒造のまかないさん 3 ○猫を処方いたします。
- 一晩置いたカレーはなぜおいしいのか:食材と料理のサイエンス ○少年泉鏡花の明治奇談録
- 僕たちの幕が上がる 1・2 ○石狩七穂のつくりおき:猫と肉じゃが、はじめました
- あたしとひぐっちゃんの探偵日記(ダイアリー) 2 ○青の読み手 ○紅の魔女 ○黒の皇子
- ブルーピリオド 14 ○さよなら、誰にも愛されなかった者たちへ ○忘れたい記憶、消します
- 歴史ゴーストバスターズ 1~6 ○意味が分かんるとゾッとする話 3 分後の恐怖 1~3
- ほんとうにあったふしぎな話 1~3 ○スカイブック:空にひろがるいろいろなふしぎ体験えほん
- ぼくらはみんな生きている!へんで奇妙な昆虫図鑑 ○この気持ちもいつか忘れる
- 幽世の薬剤師 4 ○営繕かるかや怪異譚 2, 3 ○君と夏が、鉄塔の上 ○君のクイズ
- 歴史ゴーストバスターズ 1~6 ○ルームメイトと謎解きを ○この夏の星を見る
- アリアドネの声 ○君のいない世界に、あの日の流星が降る



今月のおすすめ

『アリアドネの声』 著:井上真偽

巨大地震発生。地下に取り残された女性は、目が見えず、耳も聞こえない。光も音も届かない絶対的迷宮。生還不能まで6時間。

救えるはずの事故で兄を亡くした青年・ハルオは、贖罪の気持ちから救助災害ドローンを製作するベンチャー企業に就職する。業務の一環で訪れた、障がい者支援都市「WANOKUNI」で、巨大地震に遭遇。ほとんどの人間が避難する中、一人の女性が地下の危険地帯に取り残されてしまう。それは「見えない、聞こえない、話せない」という三つの障がいを抱え、街のアイドル(象徴)として活動する中川博美だった。

崩落と浸水で救助隊の侵入は不可能。およそ6時間後には安全地帯への経路も断たれてしまう。ハルオは一台のドローンを使って、目も耳も利かない中川をシェルターへ誘導するという前代未聞のミッションに挑む。

想像を超えるどんでん返しに目が離せません!

